

令和2年度 横浜市杉田地区センター 事業計画書

1 指定管理者

法人名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所在地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指定期間	平成28年4月1日～平成33年（令和3年）3月31日

2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- （1）地域や利用者のニーズに合った管理運営
- （2）区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- （3）区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- （4）充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- （5）情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタリティマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後9時 日・祝日 午前9時～午後5時			開館日数	345
休館日	毎月 第3木曜日 12月28日～1月4日				
人員体制	常勤 館長1 副館長2 コミニティストッフ（時間給 午前4名、午後4名 夜間2名）。				
勤務体制	常勤職員		時間給職員		
	早番 遅番 日・祝日	8:45～16:45 13:15～21:15 8:45～17:15	午前 午後 夜間	8:45～13:00 12:45～17:00 16:45～21:00	

4 設置目的、区政運営方針、利用者ニーズに踏まえた管理・運営の推進

杉田地区は、区の南部に位置し、杉田商店街を中心として伝統的な経済・文化圏を形成してきた地域です。現在は、区スポーツセンター、大規模商業・高層マンション、区民文化センター等の開設により、大変賑わいのある地域に変貌しました。また、近隣のマンション建設に伴い、新しい住民が増加している地域もあります。

(1) 設置目的、区政運営上の位置付け、運営方針

杉田地区センターは、地区センターの設置目的・区政運営方針を踏まえて、30年度では、民間法人との特色を活かし、前年度までの取組をさらに発展・進化させ、次の三方針に基づく運営を進めます。

ア 運営方針Ⅰ：日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上

具体的には、スタッフ対応やセンター利用環境への利用者満足度を向上させるとともに、利用者増と諸室稼働率向上を目指します。

イ 運営方針Ⅱ：一層の地域コミュニティ醸成

具体的には、講座受講者の自主グループ化促進と利用登録団体数の拡大を目指すとともに、担い手養成を進め、自治会町内会等地域団体への支援を行います。

ウ 運営方針Ⅲ：より魅力ある（行列のできる）自主事業（以下「講座」）の展開 自主事業計画に基づく事業を行います。

(2) 地域特性、地域ニーズ、その対応

ア 近隣に公的機関が豊富に立地し、歴史と伝統もあります。

イ 一部の地域で、孤立化の進行が懸念されます。

ウ 子どもの健全育成への要望が高い一方で、高齢化率の高くなっている地域があります。

エ 防犯防災対応を進める必要があります。

オ 京急杉田駅上に立地し、プララや杉田商店街が近接しています。

カ 地域特性や地域ニーズには、関係機関との連携強化による自主事業、利用者の相互交流、地域団体活動支援等を進めていきます。

5 令和2年度自主事業計画について

(1) 引き続き、こどもから高齢者までの様々なニーズや要望に対応する「多様化するニーズ対応講座」を実施するとともに、「センター委員企画講座」も事業展開します。

(2) 自主事業の内容を精査し、マンネリ化した事業を改め、企業や他施設との共催事業を企画し、知識向上と実践型を目指します。

ア 多様なニーズ対応講座（子ども向け：ワンパクホリデー事業として実施）

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、劇・映画 芸能・落語等

イ 地域ニーズ対応講座：立地特性や地域ニーズに対応した講座を開催します。

（３） 実施上の留意点

参加者数、アンケート等で、講師、分野等を恒常的に検証し、生活を豊かにするような講座内容と日本の伝統や季節感に富むものとします。実施にあたっては、自治会町内会等の連携の強化と施設協会のネットワーク活用を進めます。

センターフェスティバルを、11 月に開催し、利用グループ・サークルの交流の場と参加者のさらなる上達への誘因機会を提供します。

また、ホームページを活用し、講座やサークル紹介をするとともに活動風景や作品や感想等も掲載していきます。

6 地域、関係諸機関等との協力

地区センターは、地域コミュニティ醸成の中核施設であり、地域諸団体、地域の方々や地域活動支援団体との連携を深める場であり、次のような取組を進めます。

- （１） 地元地区連合会や地域の諸団体の定例会等を開催します。
- （２） 青少年指導員等地域団体や地域の人材を活用した自主講座を実施します。
- （３） プララ専門店会や杉田商店街との連携を強化します。
- （４） 地元グループホーム運営推進委員会や四校を語る会へ積極的に参加します。
- （５） 地元中学校生徒の職場体験の受け入れをします。
- （６） 磯子まつり振興委員会主催、区役所共催の磯子まつりや区内区民利用諸施設と連携したスタンプラリーへの参加など、地域や関係団体等との幅広い連携を強化します。
- （７） 事業実施における、地域に在住する講師の活用や地域施設を強化します。
- （８） 磯子福祉保健センターこども支援課による、子育て相談を毎週火曜日、プレイルームにて開催協力します。
- （９） 企業と地域他施設と連携し、高齢者を対象とした、実践できる介護予防講座を開催してまいります。

7 防災の取り組み

- （１） 東日本大震災を機に、他地区センターのマニュアルも参考にして、「震災対応マニュアル」を策定して活用しております。今後も点検を行い、必要に応じて見直していきます。また、3・11には、利用者を含めた訓練を実施します。
- （２） スタッフ研修の中においても、磯子消防署の協力を得て、震災・火災発生時の対応訓練を実施していきます。

- (3) プララ都市開発が実施する「消防・救護、救出訓練」に自衛消防隊「杉田地区センター隊」として参加しています。
- (4) 磯子区防災マップや当館が津波避難施設であることを館内に掲示するなど、区民の防災力向上に寄与します。
- (5) 当館は「津波避難施設」として指定されておりますので、緊急時には地域住民の方々を受け入れます。震災時の帰宅困難者の受入も進めます。

8 委員会等の開催予定

(1) 「センター委員会」

- ・ 第1回 6月上旬 前年度事業及び決算報告
現年度事業計画及び予算報告
- ・ 第2回 2月下旬 現年度上半期事業報告
利用者懇談会および利用者アンケート結果報告

(2) 「利用者懇談会」

- 10月上旬 現年度利用状況及び「利用者の声」等の報告
意見交換 「利用しやすい地区センターについて」

令和2年度 自主事業計画書（案）

1/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	甘酒を作ろう！	仲間・生きが いづくり	一般 16 1,500	6月 1回	28,000	4,000	24,000	28,000	5,000	8,000	15,000	0	新規
2	布ぞうりを作ろう！	仲間・生きが いづくり	一般 20 300	5月 1回	15,000	9,000	6,000	15,000	10,000	0	5,000	0	継続
3	バッグを作ろう！	仲間・生きが いづくり	一般 15人 1,000	6月 全2回	27,000	12,000	15,000	27,000	10,000	2,000	15,000	0	新規
4	海苔巻き作り！	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,500	6月 1回	28,000	10,000	18,000	28,000	5,000	8,000	15,000	0	新規
5	男の料理2020	仲間・生きが いづくり	一般男性 12人 1,500	季節毎 4回	88,000	16,000	72,000	88,000	20,000	10,000	58,000	0	継続
6	はじめての英会話教室	仲間・生きが いづくり	一般 16人 2,500	4月 全5回	40,000	0	40,000	40,000	25,000	5,000	10,000	0	新規
7	クラリネットコンサー ト	仲間・生きが いづくり	どなたでも 50人程度 無料	6月 1回	24,000	24,000	0	24,000	20,000	0	0	4,000	継続
8	救急救命講座	仲間・生きが いづくり	どなたでも 15人 無料	6月・11月 2回	2,000	2,000	0	2,000	0	0	0	2,000	新規
1 合計					252,000	77,000	175,000						

令和2年度 自主事業計画書（案）

2/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
9	小物作り講座	仲間・生きが いづくり	一般 15人 800	5月・10月 2回	32,000	8,000	24,000	32,000	10,000	2,000	20,000	0	新規
10	お菓子作り講座	仲間・生きが いづくり	一般 15人 1,200	12月・2月	46,000	10,000	36,000	46,000	10,000	12,000	24,000	0	継続
11	パスタ作り講座	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,500	11月・1月 2回	52,000	16,000	36,000	52,000	10,000	12,000	30,000	0	継続
12	はじめてのそば打ち	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,500	4月・10 月・12月 3回	54,000	0	54,000	54,000	15,000	6,000	33,000	0	継続
13	食事と健康講座	地域交流	一般 20人程度 500円	5月・9月 2回	44,000	24,000	20,000	44,000	20,000	4,000	20,000	0	新規
14	介護予防の豆知識	地域連携	一般・シニア 20人程度 500円	5月 1回	16,000	0	16,000	16,000	10,000	0	6,000	0	継続
15	チアリーディング体験	仲間・生きが いづくり	一般 16人程度 1,500	9月 3回	24,000	0	24,000	24,000	15,000	9,000	0	0	新規
					2 合計	268,000	58,000	210,000					
					2/5合計	520,000	135,000	385,000					

令和2年度 自主事業計画書（案）

3/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
16	体操教室	仲間・生きが いづくり	一般	10月	15,000	0	15,000	15,000	10,000	2,000	0	3,000	新規
			15人程度										
			1,000										
17	みそ作り講座	仲間・生きが いづくり	一般	12月・1月 2月	114,000	33,000	81,000	114,000	15,000	24,000	75,000	0	継続
			15人程度										
			1,800										
18	着付け教室	仲間・生きが いづくり	一般	未定	20,000	10,000	10,000	20,000	20,000	0	0	0	新規
			10人程度										
			1,000										
19	手話講座	仲間・生きが いづくり	一般	未定	30,000	15,000	15,000	30,000	25,000	5,000	0	0	新規
			15人程度										
			1,000										
20	門松を作ろう	地域連携	一般	12月	33,000	6,000	27,000	33,000	8,000	0	24,000	1,000	継続
			15人										
			1,800										
21	お正月のフラワーアレ ンジメント	地域連携	一般	12月	40,000	0	40,000	40,000	0	0	40,000	0	継続
			16人程度										
			2,500										
22	干支の木目込み人形	仲間・生きが いづくり	一般	11月	46,000	4,000	42,000	46,000	10,000	6,000	30,000	0	継続
			12人										
			3,500										
				3 合計	298,000	68,000	230,000						
				3/5合計	818,000	203,000	615,000						

令和2年度 自主事業計画書（案）

4/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
23	絵手紙と絵付け	仲間・生きが いづくり	一般 15人 1,500	11月 全2回	38,000	11,000	27,000	38,000	10,000	6,000	22,000	0	新規
24	季節の料理教室	仲間・生きが いづくり	一般 12人 1,500	未定 8回	178,000	34,000	144,000	178,000	40,000	38,000	100,000	0	新規
25	琵琶コンサート	仲間・生きが いづくり	どなたでも 50人程度 無料	7月 1回	12,000	12,000	0	12,000	10,000	1,000	0	1,000	新規
26	マリンバコンサート	仲間・生きが いづくり	どなたでも 50人程度 無料	2月 1月	22,000	22,000	0	22,000	20,000	0	0	2,000	新規
27	ハンドベルコンサート	仲間・生きが いづくり	どなたでも 50人程度 無料	12月 	40,000	40,000	0	40,000	20,000	12,000	0	8,000	継続
28	暮らしに役立つ スマホ講座	仲間・生きが いづくり	一般・シニア 16人程度 1,500	6月 2回	24,000	0	24,000	24,000	10,000	12,000	2,000	0	新規
29	センターフェスティバ ル（ポップコーン）	地域交流	どなたでも 150人程度 無料	11月 2回	13,000	13,000	0	13,000	0	0	7,000	6,000	継続
				4 合計	327,000	132,000	195,000						
				4/5合計	1,145,000	335,000	810,000						

令和2年度 自主事業計画書（案）

5/5

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
30	センターフェスティバル（ミニ公演）	地域交流	どなたでも	11月	28,000	28,000	0	28,000	20,000	5,000	0	3,000	継続
			50人程度										
			無料	1回									
31	センターフェスティバル（体験講座）	地域交流	どなたでも	11月	20,000	20,000	0	20,000	0	0	20,000	0	継続
			20人程度										
			無料	1回									
32	センターフェスティバル（あそび）	地域交流	どなたでも	11月	10,000	10,000	0	10,000	0	0	0	10,000	継続
			300人程度										
			無料	2回									
33	センターフェスティバル（運営費）	地域交流	どなたでも	11月	70,000	70,000	0	70,000	0	70,000	0	0	継続
			100人程度										
			無料	2回									
34	新春招福獅子舞	地域交流	どなたでも	1月	12,000	12,000	0	12,000	10,000	0	0	2,000	継続
			50人程度										
			無料										
35	ミニ公演	地域交流	どなたでも	未定	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0	0		継続
			50人程度										
			無料	3回									
36	梅講座	地域交流	一般	5月	15,000	5,000	10,000	15,000	5,000	0	0	10,000	新規
			15人程度										
			1,500										
				5 合計	185,000	175,000	10,000						
				5/5合計	1,330,000	510,000	820,000						

令和2年度 ワンパク事業計画書（案）

1/3

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	親子わくわくタイム	子育て支援	乳幼児と保護者 30人程度 0	毎月 12回	120,000	120,000	0	120,000	120,000	0	0	0	継続
2	こどもの日プララ共催 ちびっこ工作教室	地域連携	どなたでも 80人程度 0	5月 1回	22,000	22,000	0	22,000	0	7,000	15,000	0	継続
3	母の日のプレゼントを 作ろう	青少年育成	小学生～中学生 12人 400	5月 1回	12,000	6,000	6,000	12,000	5,000	0	7,000	0	新規
4	父の日のプレゼントを 作ろう	青少年育成	小学生～中学生 12人 400	6月 1回	12,000	6,000	6,000	12,000	5,000	0	7,000	0	継続
5	夏休みD I Y教室	青少年育成	小学生 20人 100円	8月 1回	12,000	10,000	2,000	12,000	0	0	10,000	2,000	継続
6	夏休み絵画教室	青少年育成	小学生 12人 500円	8月 2回	15,000	3,000	12,000	15,000	10,000	2,000	3,000	0	継続
7	夏休み工作教室	青少年育成	年長～小学生 20人 500円	7月 1回	24,000	14,000	10,000	24,000	10,000	2,000	10,000	2,000	継続
8	作文の書き方講座	青少年育成	小学3～6年生 10人 500円	8月 2回	12,000	2,000	10,000	12,000	10,000	2,000	0	0	継続
				1 合計	229,000	183,000	46,000						

令和2年度 ワンパク事業計画書（案）

2/3

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
9	ポッチャで遊ぼう！	地域交流	小学生と保護者 20人程度 300円	8月 2回	18,000	6,000	12,000	18,000	16,000	0	0	2,000	新規
10	お料理しよう！	青少年育成	小学生 12人 1,000	未定 2回	42,000	18,000	24,000	42,000	10,000	10,000	20,000	2,000	継続
11	お菓子を作ろう！	青少年育成	小学生～中学生 12人 1,000	未定 3回	60,000	24,000	36,000	60,000	15,000	15,000	27,000	3,000	継続
12	レッツ ダンス！	青少年育成	小学生 12人 1,500	未定 3回	20,000	2,000	18,000	20,000	15,000	3,000	2,000	0	新規
13	秋の感謝祭 プララ共催 ちびっこ工作教室	地域連携	どなたでも 80人程度 0	10月 1回	19,000	19,000	0	19,000	0	7,000	12,000	0	継続
14	クリスマス飾りを作ろう	青少年育成	小学生～中学生 12人 1,000	11月 1回	16,000	4,000	12,000	16,000	0	5,000	10,000	1,000	新規
15	メッセージカードを作ろう！	青少年育成	年長～小学生 16人（組） 500	2月 1回	10,000	2,000	8,000	10,000	5,000	1,000	4,000	0	新規
				2 合計	185,000	75,000	110,000						
				2/3合計	414,000	258,000	156,000						

令和2年度 ワンパク事業計画書（案）

3/3

施設名： 横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額								新規・ 継続等
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
16	親子でからだを使って 遊ぼうよ	子育て支援	幼児と保護者 15組程度 1回300円	隔月 12月・1月 2月	39,000	21,000	18,000	39,000	30,000	5,000	0	4,000	新規
17	いろいろな絵を描こう	青少年育成	小学生 12人 1回500円	未定 4回	28,000	4,000	24,000	28,000	20,000	4,000	4,000	0	新規
18	ちょっと一息リフレッ シュ講座	子育て支援	乳幼児と保護者 12組 1回500円	未定 2回	19,000	7,000	12,000	19,000	0	0	12,000	7,000	新規
19					0			0					
20					0			0					
21					0			0					
22					0			0					
				3 合計	86,000	32,000	54,000						
				3/3合計	500,000	290,000	210,000						

令和 年度 「杉田地区センター」 収支予算書 決算書

(R2年4月1日～R3年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
	指定管理料	51,405,000		51,405,000		51,405,000	横浜市より
	利用料金収入	4,200,000		4,200,000		4,200,000	利用料金収入
	自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,030,000		1,030,000		1,030,000	自主事業参加費
	自主事業収入			0		0	
	雑入	990,000	0	990,000	0	990,000	
	印刷代	380,000		380,000		380,000	印刷・コピー代
	自動販売機手数料	360,000		360,000		360,000	自動販売機手数料
	駐車場利用料収入			0		0	
	その他（預金利息）	250,000		250,000		250,000	※カラオケ収入計上 預金利息計上せず
収入合計		57,625,000	0	57,625,000	0	57,625,000	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		20,631,000	0	20,631,000	0	20,631,000	
	給与・賃金	17,960,000		17,960,000		17,960,000	常勤・スタッフ
	社会保険料	1,673,000		1,673,000		1,673,000	事業主負担分
	通勤手当	900,000		900,000		900,000	通勤費
	健康診断費	80,000		80,000		80,000	健康診断費
	勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	横浜市勤労者福祉共済
	退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費		2,956,000	0	2,956,000	0	2,956,000	
	旅費	70,000		70,000		70,000	事務連絡、会議等出張旅費
	消耗品費	880,000		880,000		880,000	事務用消耗品
	会議賄い費	35,000		35,000		35,000	会議用茶菓代
	印刷製本費	150,000		150,000		150,000	利用申込書、チラシ等印刷代
	通信費	330,000		330,000		330,000	電話代、インターネット使用料、郵便代等
	使用料及び賃借料	75,000	0	75,000	0	75,000	
	横浜市への支払分			0		0	目的外使用料は業者負担のため未計上
	その他	75,000		75,000		75,000	NHK受信料（衛星放送 2契約）
	備品購入費	250,000		250,000		250,000	什器備品購入費
	図書購入費	0		0		0	図書購入は二一ズ対応費より支出
	施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	施設損害賠償責任保険料
	職員等研修費	10,000		10,000		10,000	職員・スタッフ研修費
	振込手数料	10,000		10,000		10,000	
	リース料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	AEDリース料、監視カメラシステムリース料、複合機リース料(2台)、ほか機器リース
	手数料	126,000		126,000		126,000	ホームページ更新
	その他	10,000		10,000		10,000	諸費
事業費		1,830,000	0	1,830,000	0	1,830,000	
	自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,830,000		1,830,000		1,830,000	
	自主事業費			0		0	
管理費		23,852,000	0	23,852,000	0	23,852,000	
	光熱水費	3,935,000	0	3,935,000	0	3,935,000	
	電気料金	3,100,000		3,100,000		3,100,000	電気使用料
	ガス料金	35,000		35,000		35,000	ガス使用料
	水道料金	800,000		800,000		800,000	0
	清掃費	1,956,000		1,956,000		1,956,000	定期清掃費
	修繕費	300,000		300,000		300,000	施設修繕費 ※空調設備等小破修繕
	機械警備費	150,000		150,000		150,000	機械警備費
	設備保全費	1,170,000	0	1,170,000	0	1,170,000	
	空調衛生設備保守	350,000		350,000		350,000	空調機器保守
	消防設備保守	0		0		0	
	電気設備保守	220,000		220,000		220,000	電気設備、電話交換機等保守
	害虫駆除清掃保守	0		0		0	
	その他保全費	600,000		600,000		600,000	印刷機・複合機(2台)保守、ほか情報通信料、ごみリト回収他
	駐車場設備保全費	0		0		0	
	共益費	16,341,000		16,341,000		16,341,000	共益費(14,100,000)・修繕積立金（2,241,000）
公租公課		3,326,000	0	3,326,000	0	3,326,000	
	事業所税	709,000		709,000		709,000	法人、市県民税
	消費税	2,617,000		2,617,000		2,617,000	消費税
	印紙税			0		0	
	その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）		3,630,000	0	3,630,000	0	3,630,000	
	本部分	3,630,000		3,630,000		3,630,000	事務局経費
	当該施設分			0		0	
二一ズ対応費		1,400,000		1,400,000		1,400,000	利用者二一ズ対応（図書購入含む）
支出合計		57,625,000	0	57,625,000	0	57,625,000	
差引		0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0	0	0
自主事業費支出	0		0	0	0
自主事業収支	0		0	0	0

管理許可・目的外使用許可収入	360,000		360,000	0	360,000
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0
管理許可・目的外使用許可収支	360,000		360,000	0	360,000

令和2年度 横浜市杉田地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	項目：指定申請書の事業計画書に依拠 (2) イ 地域特性、地域ニーズ 以下の地域特性、地域ニーズに、自主講座開催、共有ラック設置、フェスティバル開催、自主講座受講者のグループ化、図書購入、広報媒体を活用するなどして対応します。 ・近隣の公的機関と連携。 ・異世代・グループ交流が必要。 ・一部の地域で、孤立化が進行し、人と人の結び付きが弱い。 ・子どもの健全育成への要望が高い。 ・勤労現役世代が転入し、利用も多い。 ・高齢化率の高くなっている地域が多くなっている。 ・防犯防災対策の充実への要望が高い。 ・京急杉田駅上に立地。プララや商店街の振興への要望が高い。 ウ 公の施設としての管理 ・利用者への公平・公正な対応。 ・忘れ物を神奈川県警「施設占有者のしおり」で管理。 ・災害マニュアルの整備。 ・磯子区防災マップや津波避難施設表示を屋内外掲示板に表示。			
	(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ・「利用者の声」ボックスの設置：通年実施。 ・センター委員会の開催：年2回実施。 ・利用者懇談会の開催：年1回実施。			

	・利用者アンケートの実施：年1回実施。 ・自主事業の際の受講者アンケート：随時実施。 ・スタッフ意見や提案による改善：通年実施。			
	オ ユーザーサービス向上の取組 ・スタッフ・常勤職員の対応力向上。 ・センター利用環境の向上。 ・区役所との連携強化。 ・学校を含めた近隣公的機関との連携強化。 ・プララ専門店会との連携強化。			
業務運営	事業計画書 (3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ・常勤職員最低限1名常駐。 ・スタッフ交替時の15分の連絡・申し送りの実施。 ・可能な限り地域の方を新規採用実施。			
	ウ 緊急時の体制と対応計画 ・全職員が連絡網の把握。 ・セコム緊急通報器具を設置。 ・防災訓練、緊急時研修の実施。 ・3月11日は、利用者を含めた防災訓練の実施。 ・区役所からの防災メール受信、各町内会自治会に再配信。 ・磯子区区民利用施設協会等が実施する救急救命・AED研修や人権研修、個人情報保護法の受講。			

(4) ア 設置理念を実現する運営内容

- ・運営方針Ⅰ 日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上。

スタッフ対応への利用者満足度 90%以上

利用者数 123,000人以上

諸室稼働率 58.5%以上

を目指す。

運営方針Ⅱ 一層の地域コミュニティ醸成

講座受講者の自主グループ化 8グループ以上

新規登録団体数 60団体以上

講座講師に地域で活動する人材の登用

杉田連合町内会をはじめとする自治会町内会等への支援を目指す。

地域で活動している団体との協働事業の実施

運営方針Ⅲ より魅力ある自主事業（以下「講座」）の展開

以下の3着眼点に基づく多様な分野の講座を開設

<目標数>

	事業数	参加者数
一般事業	36	延べ 4500人
ワンパク事業	18	延べ 820人

着眼点1 多様なニーズ対応した講座を開設。

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、劇・映画、歴史、芸能・落語等、子ども向けには、ワンパクホリデー事業実施

着眼点2 地域ニーズ対応講座：地域貢献をさらに進めるため当センターの立地特性や地域ニーズへの対応を強めた講座を開設。

	分野：公的機関との連携・共催、杉田の歴史・伝統・地域への愛着の深化、異世代・異グループ交流促進、子どもの健全育成、勤労現役世代支援、高齢化進展対応、商店街振興 着眼点3 企業や他施設との共催を企画して自主事業の講座を開設。 イ 利用促進策 (ア) 利用者増 ・自治会町内会等を活用したセンターニュースでの広報 ・センターフェスティバル実施時に、プララと相互に新聞チラシ広報、スポンサーシップによるノベルティ供与をします。 ・プララ実施の季節のイベント会場で、出前講座を開催します。 ・多様な分野各年齢層に配慮した新着本の購入をします。 ・いそご地域活動団体の諸会合に参加します。 ・子育て支援に協力して、子育て支援体制の充実を図ります。 ・介護予防事業に協力して、介護予防体制の充実を図ります。 ・学校・家庭・地域連携事業会議に参加して強化を図ります。 (イ) 利用率向上 ・料理室の稼働率向上策：ワンパクホリデー事業を含めた様々な料理教室開催、受講者を自主グループ化し料理室を再利用促進を図ります。 ・勤労者向けの講座や、親子で作る料理教室を実施します。 ・地域企業との共催事業等を行います。				
	キ 横浜市重要施策に対する取組 (ア) 情報公開 ・諸室の利用状況、センター委員会、「利用者の声」内容、利用				

	者アンケートを室内掲示板やホームページで公開します。 (イ) 人権尊重 ・施設協会主催の人権研修に出席、地域ケアプラザ等へ専門家の講師を依頼してのOJT学習会を開催します。 (ウ) 環境への配慮 ・ヨコハマ3R夢プランに沿った分別収集の実施等を行います。 ・リサイクル文庫を設置します。 (エ) ヨコハマ健康スタイル ・よこはま健康スタンプラリーに参加します。 ・健康、スポーツ等に関する自主講座実施します。 (オ) 市内中小企業の振興 ・市内中小企業への優先発注し、プララとの連携を強化します。 (カ) 横浜市民の読書活動の推進に関する条例の推進 ・利用者ニーズに応える新着本を購入します。			
	(6) 施設の維持管理計画 ・小破修繕等は、自主修理を図り、経費の縮減を図りきめ細かな日常点検や清掃を行います。 ・区役所・施設協会事務局・プララ都市開発㈱と緊密な連絡調整を行い連携強化を図ります。			
職員育成	(3) イ 個人情報保護等の体制と研修計画 (ア) 個人情報保護等の体制 ・施設協会の「個人情報取扱いに関する方針」を職員に周知徹底し、館長を個人情報保護責任者とするなど責任と管理体制の明確化を図ります。 ・館で収集する個人情報は必要最小限化 (イ) 個人情報保護の研修 ・施設協会主催の研修やOJT研修を実施します。 (ウ) 職員の研修計画			

	・施設協会や横浜市が主催の職員研修に参加し、施設では OJT 研修を実施します。			
財務	(7) ア 収入計画とイ 増収策 ・諸室稼働率の向上による利用料金の増収 <u>稼働率：58.5%以上 利用料金収入：4,200 千円以上を目指す。</u> ウ 支出計画 ・経費削減策：自主事業では講座の見直しと受講者負担の徹底、広報自治会町内会との連携等、講座では、地域ケアプラザなどに講師依頼、フェスティバルでは、企業協賛を活用、冷暖房温度の適正管理、業者による外部発注費の節減を図ります。 4) カ ニーズ対応費の使途 ・利用料金の約3割を、主に、新聞三紙購読、新着本購入、利用者ニーズに即した備品購入に充当します。			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)				
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載